

目次 Contents

- 2 市長年頭あいさつ
- 3 特集 新春対談
- 8 特集 新春特別版 地域に飛び出す市長室 in 富岡第二小学校
- 10 特集 振り返るすその 2022年
- 12 フォトグラフ
- 13 確定申告の受け付けが始まります
- 14 技能功労者表彰
- 15 公共交通市内循環線
- 16 インフォメーション
- 19 図書館だより
- 20 救急協力医
- 22 裾野っ子
すこやかタウン



年頭あいさつ

人と企業に選ばれる裾野市を目指して

裾野市長 村田 悠

明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

市長就任から約1年が経過しました。私たちの住むこの裾野市の今ある魅力を最大限活用すること、未来に向けて新たな魅力を生み出すことで、住んでみたい、働いてみたいと思われるようなまちの発展の礎を確かなものとして築かなければと強く感じながら市政に専心してまいりました。そのような思いで、昨年は、企業ニーズに合った支援制度の拡充やトップセールスによる企業誘致の取り組み、夏山シーズン到来に合わせたヘルシーパーク裾野の早期営業再開、準高地トレーニングのまちを掲げるスポーツツーリズム事業の強化など、県外、市外からの交流人口を増やす取り組みなどを行いました。

また、公園整備、市営プール跡地への認定こども園誘致など、市民や企業のニーズにあった事業の実現を図っています。市民ニーズや困りごとをより多角的に把握できるよう、地域に飛び出す市長室やデジタル目安箱の開始など、広聴機能の強化も行いました。

更に、財政非常事態宣言からの早期脱却のため、ビルド&スクラップによる事業の取捨選択、公共施設再編、ふるさと納税などの税収増加策による財政再建を進めています。

本年も「人と企業に選ばれる裾野市」の実現に向けて、数多くの新たな施策を実施します。そのためにも、日本一市民目線の市役所を目指した改革を断行し、これからの裾野市の発展のため、今年がその大きな一歩となるよう邁進してまいります。

結びに、皆様のご健勝ご多幸と、新たな時代に向けて大きな飛躍と向上の年になりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

表紙 Front cover



新春特別版 地域に飛び出す市長室

市長が富岡第二小学校を訪問し、地域に飛び出す市長室を開きました。6年生13人とクロームブックを使用し、地域や裾野の未来に想いを馳せました。この様子は8～9ページをご覧ください。